

## 高等学校【芸術（音楽）】正解・解答例

1

- (1) ①、②、④  
 (2) ① ICT ② 個別化 ③ 個性化  
 (3) ① イメージ ② 順次進行  
 ③ A エ B オ  
 ④ (ア) ポリフォニー (イ) ホモフォニー

配点：(1) 2点、(2) 2点×3、(3) ①2点、②2点、③各2点×2、  
 ④各2点×2

20点

2

- (1) 作品名 オラトリオ「メサイア」 作曲者名 G.F.ヘンデル  
 (2) オペラ「リナルド」、管弦楽曲「水上の音楽」等  
 (3) イギリス  
 (4) 英語  
 (5) Ddur  
 (6) Bdur

Allegro

配点：(1) 各2点×2、(2) 各3点×2、(3) 3点、(4) 3点、(5) 2点、  
 (6) 調性：2点、記譜10点

30点

3

- (1) 作品名：パガニーニの主題による狂詩曲（ラプソディ）イ短調作品43より第18変奏  
 作曲者名：S.ラフマニノフ  
 (2) 生誕何年：イ 事柄：A  
 (3) 拍子：4分の3拍子 調性：Desdur  
 (4) 自由に加減して  
 (5)

- (6) ハープ  
 (7) ④1オクターブ高く ⑤上げ弓  
 (8) 作品名：奇想曲（カプリス）

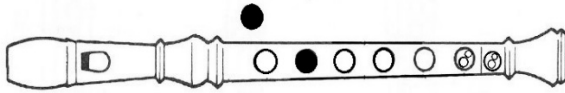
- (9) ヴィルトゥオーゾ  
 (10) F.リスト  
 (11) 交響詩「前奏曲」、ピアノ曲「超絶技巧練習曲」等  
 (12) (例) 歩くような速さでゆったりと大らかになめらかに演奏する。

配点：(1) 各3点×2、(2) 各2点×2、(3) 各2点×2、(4) 3点、(5) 6点、  
 (6) 3点、(7) 各3点×2、(8) 作品名3点、記譜4点、(9) 3点、  
 (10) 3点、(11) 3点、(12) 10点

58点

4

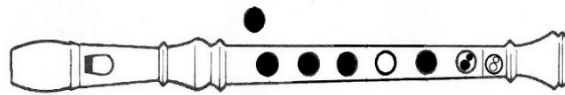
(1) A アルト



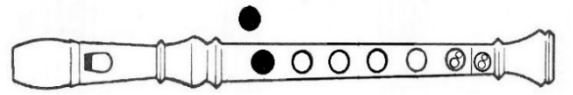
A テノール



B アルト



B テノール



(2) イ E<sub>7</sub> オ A

(3) ウ

(4) A (例) ピアノなどで基準となる音を鳴らし、リコーダーは、頭部管を抜いたり差し込んだりしてピッチを合わせ、ギターは、各開放弦の音を合わせる。また、演奏する時には、自分の音だけではなくみんなの音をよく聴いて合わせるようにする。

B (例) ♩=♩♩ の記号は、スウィング記号といい、連なる2つの八分音符を均等に演奏するのではなく、前半を長めに、後半を短めにして、少し揺れるようなリズムで演奏する。

C (例) 高い音をきれいに出すためには、サミングでつくるサムホールの間隙が広くなりすぎないように気を付ける。また、「tyu」や「ti」といったタンギングを使い、スピードのある息で吹くとよい。

D (例) 音の高さを階段に例えると、「ド」と「レ」の間と「ミ」と「ファ」の間の高さは違い、「ド」と「レ」に対して、「ミ」と「ファ」は半分の高さしかない。その2種類の高さを「全音」と「半音」と呼んで区別している。「ド」の「半音」上は、ド# (レb) という音がある。その「半音」上が「レ」となる。

配点：(1) 各3点×4、(2) 各4点×2、(3) 4点、(4) 各12点×4

72点